

研修名	SEのためのチームマネジメント研修 ～チームの活性化と環境変に対応できる力～		人に教える技術 ～「自分で考えて動ける人材」を育てる～		管理者・リーダー養成研修(課題解決思考編) ～部門リーダーが身につけておくべき「課題解決のコツ」～		管理者・リーダー養成研修(組織マネジメント編) ～人を育て、組織を動かすリーダーになる～	
開催日	2017年9月5日(火)～9月6日(水)		2017年10月20日(金)		2017年12月5日(火)		2018年1月18日(木)	
時間	9:30～17:30 (7h×2日間)		9:30～17:30 (7h×1日間)		9:30～17:30 (7h×1日間)		9:30～17:30 (7h×1日間)	
受講料/人 上段:MISA会員 下段:非会員	31,320円		19,440円		19,440円		19,440円	
	43,200円		25,920円		25,920円		25,920円	
講師	株式会社アイテック 加藤大介氏		セイ・コンサルティング・グループ株式会社 宿澤直正氏		TMI主宰 高島利尚氏		マネジメントテクノロジーズ,LLC 代表 尾田友志氏	
対象 (MISA会員・非会員 は不問)	・チームを取りまとめていく管理職やリーダー、その候補者など (ITベンダーもしくは一般企業の情報システム部門の方)		・「自分で考えて動ける人材」の育成を必要とする方。 ・OJTでメンバーの指導をおこなう必要のあるリーダーおよびその候補者。 ・初めて後輩・部下をもった方。など		・将来の管理職としてステップアップしたい方 ・初級管理者(主任、係長レベル)やリーダー、およびその候補者 ※制限はないものの、入社10年前後、主任・係長レベルの方(今後管理職になる方)を想定。		・将来の管理職としてステップアップしたい方 ・初級管理者(主任、係長レベル)やリーダー、およびその候補者 ※制限はないものの、入社10年前後、主任・係長レベルの方(今後管理職になる方)を想定。	
概要	チームマネジメントに携わる、あるいは今後携わっていく中堅社員に求められる3つのスキルを、戦略面・人材面・組織面のそれぞれの側面から理解し、実践できるようになるための研修です。 マネジメントの基本である、①部門方針の具体化のための「システム思考」「ロジックツリー」、②「仕事の管理(業務のPDCA)」、③「人の管理(部下育成・動機付け・評価の基本)」の3点を中心に、講義・事例演習・グループワークをとおして自分で考え、結論を導き出していただきます。		今、「自分で考えて動ける人材」の育成のため、コーチングなどの手法による「気づき」を重視する場面が増えています。しかし、わからないことだらけの新人や、仕事があまくこなせていないメンバーには、コーチングとともに、きめ細かく丁寧に教えるティーチングも必要になります。つまり、「気づき」の元となる「知識」は教える必要があります。さらには、学ぶ意欲を高める「教え方」を学ぶことも大切です。 この研修では「自分で考えて動ける人材」を育てる「教え方」を様々な角度から学びます。		経営環境が激変する中で求められるリーダーの要件に触れながら、部門・チームにおける課題(目標)の的確な設定、また、その実現方策を具体的な計画に落とし込んで実行・管理していくための思考能力、判断能力を身につけます。		継続的に業績を上げられる会社の要件を学び、自社をその方向へと向かわせるために、管理者・リーダーが組織や部下をどうマネジメントしたらよいか、その手法やコツ、リーダーとしての働きかけ方、判断の仕方を習得し、組織マネジメント力を向上させます。	
主な内容	・チームをマネジメントするとは ・プロジェクトをマネジメントするとは ・システム思考の実習 ・ロジックツリーの実習 ・ピープルマネジメント ・チーム運営のポイント(期待される役割と業務的職能) ・部下育成とコミュニケーションのポイント ・目標管理と評価 ・個人振り返りおよび行動計画作り		・「知識を教える技術」を考える ・上手な「知識」の教え方ノウハウ ・まずは「ちゃんとやりなさい」から抜け出す ・「意欲」とは何か?～モチベーションについて考える ・意欲を引き出す教え方とは ・メンバーの「行動」を変化させる教え方 ・部下のタイプを知り、タイプ別の教え方をする		・リーダー(管理者)とは ・経営環境の変革期に求められるリーダー(管理者)の要件 ・経営環境の変革期を勝ち抜く企業の要件 ・部門、チームにおけるマネジメント ・経営環境の変革期のリーダー(管理者)として身につけておくべき「課題解決のコツ」 ・リーダー(管理者)として、今後関心を持ってほしいこと		・景気に関係なく業績の良い会社の要件 ・組織を動かせるリーダーの要件 ・リーダーと組織 ・プロジェクトマネジメントとポイント ・組織を戦略的思考に導き、担当者を動かす ・部下のモチベーションを高める方法	
効果・ 到達目標	・多くの演習に取り組むことにより、自分で考えた結果や他者から得た気づきを研修成果として持ち帰ることができる(単なる知識の修得ではない)。 ・チームメンバーの育成(OJT)や動機づけの具体的な手法や考え方を理解し実践することにより、メンバーの育成と職場の活性化が期待できる。 ・仕事の管理スキル(業務運営スキル)の向上により、仕事の生産性向上が期待できる。		・「自分で考えて動ける人材」を育てるための「教え方」を身につける。 ・メンバーのやる気を引き出す「教え方」を身につける。 ・「教え方」を身に付けることで自身のモチベーションを高め、積極的に部下・後輩指導ができるようになる。		・経営戦略(経営課題)を踏まえた、部門やチームの課題/目標を設定することができる。 ・課題解決のための手順(課題の設定～計画の立案～統制(目標の設定・管理))を身につける。 ・課題関連図を用いた課題解決手法を、チーム演習及び個人演習により習得する。		・会社発展の条件について理解する。 ・自身が、仕事を通じて何を実現したいのかをはっきりさせる。 ・組織を動かせるリーダーの要件を学ぶ。 ・部下・若者のモチベーション、行動力をアップさせるコツを身につける。	
キーワード	生産性・効率性	タスクマネジメント	部下指導の心構え	部下のタイプを知る	経営環境の変化	情報共有	会社発展の条件	積極的傾聴法
	人材育成・人材マネジメント	メンタルヘルス	コーチング	タイプ別の教え方	リーダーの要件(能力)	課題解決	付加価値	組織の発展段階
	プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ティーチング	コミュニケーション	リーダーの役割	計画(部門・チーム)	仕事とは	部下指導
	ブレインストーミング	問題解決	方法指示と発動指示	モチベーション	経営戦略(経営課題)	目標管理	リーダーの要件(能力)	モチベーション
	システム思考	モチベーション	PDCA	目標管理	ビジネスモデル	意思決定	リーダーの役割	行動強化と行動弱体化
	因果関係分析	目標管理と評価	学習モデル	知識と技能	部下育成	課題関連図	プロジェクトマネジメント	質問力
	ロジックツリー		価値観	行動を変化させる			会議の進め方	

※上記計画は、受講者の状況などにより急遽変更となる場合がございますのでご了承ください。

※募集状況やカリキュラムなど、最新の情報はMISA研修一覧ページ([http://www.misa.or.jp/?page\\_id=2622](http://www.misa.or.jp/?page_id=2622))でご確認ください。

※受講料には消費税、テキスト代を含みます。